

## □地域子ども・子育て支援事業

### (1) 利用者支援に関する事業（利用者支援）

子ども子育て支援に係る情報提供及び相談支援を実施

#### ●計画期間内における目標事業量（実績）

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量の見込み	2か所	2か所	2か所	2か所	2か所
提供体制（実績）	2か所	2か所	2か所	—	—
子育て支援センター実績	59件	74件	115件	—	—
家庭児童相談室実績	339件	363件	394件	—	—

### (2) 時間外保育事業（延長保育）

- ・虹いろ保育所（平成27年6月15日開所）の開所時間は、7:30～18:30の11時間保育。従前の中央・麻町保育所の開所時間より30分延長
- ・市立へき地保育所では、期間（4月～10月）を定めて延長保育を実施。  
（通常保育8:30～15:30）

#### ●計画期間内における目標事業量（実績）

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量の見込み	60人	59人	57人	55人	54人
提供体制	60人	59人	57人	55人	54人
実績（へき地）	59人	61人	55人	—	—

※休日保育の実施については、現在認可外保育所2か所において日曜日・祝日の保育を実施している。

### (3) 放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）

保護者が労働などにより昼間家庭にいない小学校に就学している児童に対し、授業の終了後に児童館を利用して適切な遊びや生活の場を与え、児童の健全育成を図る事業

#### ●計画期間内における目標事業量（単位：1日の利用人数）

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量の見込	低学年	114人	109人	110人	107人	106人
	高学年	12人	12人	12人	12人	12人
量の見込 計		126人	121人	122人	119人	118人
提供体制		126人	121人	122人	119人	118人
児童数実績（小1～小3）		536人	506人	525人	—	—
登録数（小1～小3）		237人	259人	224人	—	—

登録率	44.2%	51.2%	42.7%	—	—
延べ参加児童数	37,850人	36,722人	40,153人	—	—
一日の利用者数	130人	126人	135人	—	—

※定員 170 人

【参考】放課後子ども教室  
(平成 29 年度実績)

地区名	登録児童数	開設日数	延べ出席日数	1日平均
山部地区	37人	224日	5,410人	24人
東山地区	28人	176日	3,219人	18人
布礼別地区	13人	41日	500人	12人
布部地区	10人	166日	1,517人	9人
鳥沼地区	11人	185日	1,463人	8人

(平成 28 年度実績)

地区名	登録児童数	開設日数	延べ出席日数	1日平均
山部地区	41人	220日	5,358人	24人
東山地区	31人	174日	3,549人	20人
布礼別地区	11人	42日	475人	11人
布部地区	13人	155日	1,809人	11人
鳥沼地区	12人	81日	551人	6人

(4) 子育て短期支援事業 (ショートステイ、トワイライトステイ)

保護者の疾病などの理由により家庭において養育を受けることが一時的に困難になった児童について、児童養護施設などに入所させ、必要な保護を行う事業(短期入所生活援助事業[ショートステイ事業]・夜間養護等事業[トワイライトステイ]事業)です。

●計画期間内における目標事業量

(単位：1年間当りの人日)

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
量の見込み	7人日	7人日	7人日	7人日	7人日
提供体制	7人日	7人日	7人日	7人日	7人日
実績	0人日	0人日	0人日	—	—

※ショートステイの利用状況を踏まえ、1か所の児童養護施設にて継続して実施します。また、夜間保育に事業については、認可外保育所(2か所)で行っています。

(5) 乳児家庭全戸訪問事業

生後4か月までの乳児のいる全ての家庭を訪問し、子育て支援に関する情報提供や養育環境などの把握を行う事業です。

●訪問期間内における目標事業量

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量の見込	160人	157人	153人	147人	147人
提供体制	保健センター				
出生数	163人	137人	144人	—	—
訪問件数	160件	133人	140人	—	—
訪問率	98.2%	97.1%	97.2%	—	—

※平成27年度未実施者～母子が保健センターに来所1人・長期里帰り1人・出生後間もなく転出1人

※平成28年度訪問未実施者～里帰り中に転出2人・長期里帰り1人・母が保健師のため未実施1人

(6) 養育支援訪問事業及び要保護対策地域協議会その他のものによる要保護児童等に対する支援に資する事業

養育支援が必要な家庭に対して、その居宅を訪問し、養育に対する指導・助言などを行うことにより、当該家庭の適切な養育の実施を確保する。

●計画期間内における目標事業量（要保護児童などに対する相談・支援件数）

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量の見込み	20人	20人	20人	20人	20人
提供体制	家庭児童相談室、関係機関・団体				
実績	32人	20人	18人	—	—

(7) 地域子育て支援拠点事業

乳幼児とその保護者が相互交流を行う場所を開設し、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行う事業です。

●計画期間内における目標事業量

(単位：1月当りの人回)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量の見込み	551人回	530人回	520人回	505人回	495人回
提供体制等	4か所	4か所	4か所	4か所	5か所
①地域子育て支援拠点事業	1か所	1か所	1か所	1か所	2か所
②幼児クラブ	3か所	3か所	3か所	3か所	3か所
①実績	9,905人	9,044人	9,234人	—	—

②実績 (延べ) 年間	32回 379人	34回 398人	35回 301人	—	—
----------------	----------	----------	----------	---	---

(8) 一時預かり事業

家庭において保育を受けることが一時的に困難となった乳幼児に対し、主として昼間において、認定こども園、幼稚園、保育所、地域子育て支援拠点その他の場所で一時的に預かり、必要な保護を行う事業

●計画期間内における目標事業量

■一時預かり事業 (幼稚園における在園時を対象とした一時預かり (預かり保育))

(単位：1年間当りの人日)

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量の見込	①1号認定	3,112人日	3,195人日	2,960人日	2,890人日	2,772人日
	②2号認定	2,182人日	2,182人日	2,182人日	2,182人日	2,182人日
量の見込み計		5,294人日	5,377人日	5,142人日	5,072人日	4,954人日
提供体制	一時預かり事業 (在園時対象型)	5,294人日	5,377人日	5,142人日	5,072人日	4,954人日
実績 (登録人数×日数)		24,085人日	29,314人日	33,047人日	—	—

※市内4か所の幼稚園で、在園時を対象とした預かり事業 (一時預かり事業)

■一時預かり事業 (在園時対象型を除く)、子育て援助活動支援事業 (病児・緊急対応強化事業を除く)、子育て短期支援事業 (トワイライトステイ)

(単位：1年間当りの人日)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量の見込み	6,576	6,449	6,211	6,045	5,878
提供態勢計	6,576	6,449	6,211	6,045	5,878
一時預かり事業 (在園時対象型を除く)	6,516	6,377	6,127	5,949	5,770
ファミリー・サポート・センター事業 (除く病児)	60	72	84	96	108
トワイライトステイ	0	0	0	0	0
一時預かり事業実績	22	55	0	—	—
ファミサポ事業実績	74	194	267	—	—

※一時預かり事業 (在園時対象型を除く、保育所) とファミリー・サポート・センター事業 (病児対応型を除く) での、一時預かり事業を継続して実施。

(9) 病児保育事業(病児・病後児保育事業)

病児について、病院・保育所などに付設された専用スペースにおいて、看護婦などが一時的に保育を実施する事業。

●計画期間内における目標事業量

■病児保育事業、子育て援助活動支援事業(病児・緊急対応強化事業)

(単位：1年間当りの人日)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量の見込み	24人日	24人日	24人日	24人日	24人日
提供体制 計	24人日	24人日	24人日	24人日	24人日
	ファミリー・サポート・センター事業で対応(軽度の病後児)				
実績	2人日	2人日	0人日	—	—

※病後児は、ファミリー・サポート・センター事業により、軽度の子どもを対象として引き続き実施します。

※病児の対応は、医師との連携が必要なことから、引き続き医療機関と協議します。

(10) 子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業)

乳幼児や小学生などの児童を有す子育て中の保護者などを会員として、児童の預かりなどの援助を受けることを希望する者と当該援助を行うことを希望する者との相互援助活動に関する連絡、調整を行う事業です。

●計画期間内における目標事業量

(1週間当りの人日)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量の見込み	16人日	15人日	14人日	14人日	13人日
提供体制	16人日	15人日	14人日	14人日	13人日
実績(年間)	48件(74名)	191件(194名)	215件(267名)	—	—

(11) 妊婦に対する健康診査を実施する事業(妊婦検診)

妊婦の健康の保持や増進を図るため、妊婦に対する健康診査として、①健康状態の把握 ②検査計測 ③保健指導を実施するとともに、妊娠期間中に適時に応じた医学的検査を実施する事業

●計画期間内における目標事業量

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量の見込み	妊娠届出数	1,577人	1,533人	1,477人	1,477人	1,477人
	延受診数	1,978人	1,928人	1,852人	1,852人	1,852人
提供体制		産科医療機関に委託				

実績	妊娠届出数	1 3 6 人	1 3 6 人	1 6 9 人	—	—
	延受診数	1,970 人	1,610 人	1,966 人	—	—

(12) 子ども・子育て支援給付に係る教育・保育の一体的提供および推進体制の確保

1) 認定こども園の普及の支援

2) 幼稚園教諭と保育士の合同研修の実施

3) 教育・保育施設と地域子ども・子育て支援事業および保幼小連携の推進

(13) その他

1. 産後の休業および育児休業後における特定教育・保育施設または特定地域型保育事業の円滑な利用の確保

2. 子どもに関する専門的な知識および技術を要する支援に関する北海道が行う施策との連携

①児童虐待防止対策の充実

- ・ 関係機関との連携と相談体制の充実
- ・ 発生予防、早期発見、早期対応など
- ・ 社会的養護施策との連携

②母子家庭および父子家庭の自立支援の推進

③障がい児施策の充実など

- ・ 障がい児施策の充実
- ・ 発達が気になる子への施策の充実

3. 労働者の職業生活と家庭生活との両立のための雇用環境の整備に関する施策との連携

①仕事と生活の調和の実現のための働き方の見直し

②仕事と子育てのための基盤整備